

とよた市議会だより



目次

■トップインフォメーション	市議会の役割	2
■議案説明	補正予算など	4
■常任委員会	付託案件を審査	6
■討論		9
■議案審議結果		10
■トピックス	市議会の新型コロナウイルス感染症対策	11
	全国市議会議長会表彰・豊田市議会ホームページ	12

表紙の写真（議案第84号関係）

令和2年4月から7月に開設された新型コロナウイルス感染症に関する事業者支援相談センターの様子です。今定例会では、補正予算をはじめ、新型コロナウイルス感染症関連の議案が審議されました。

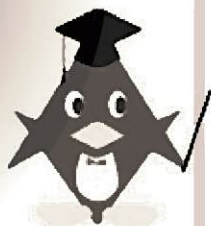
定例会号

6月市議会

令和2年8月1日



市議会の 役割



市議会の 1年の流れ



▲市議会定例会本会議の様子

市民のみなさんの代表として

市議会の役割は、住みやすいまちをつくるために必要な条例(決まり)や予算(市のお金をどのように使うか)を決めることです。

その決定に沿って、市長が実際のまちづくりを進めていきます。

どちらも選挙で選ばれる市民のみなさんの代表ですが、市議会と市長はお互いに独立した立場(二元代表制)で、間違いがないように注意したり、足りないところは補い合ったりしながら、豊田市を住みやすいまちにするために活動しています。

住みやすいまちにするために

話し合いの場である議会は、定例会が年4回(6・9・12・3月)開かれます。その中で、市政に対する質問を行ったり、必要な条例や予算を決めたり、決算(お金が正しく使われたかどうか)などを確認したりしています。

また、急ぎよ、議決しなければならないことがあった時などは、臨時会が開かれる場合もあります。(今年度は現在までに4・5月の2回実施)

そのほかにも、市議会報告会や市民シンポジウム、各委員会における調査活動、先進事例調査等を行っています。これらの活動を通し、地域や市政に関する課題を見つけ、その解決に向けて積極的に取り組み、市への提言も行っています。

3月

定例会
予算審議

2月

1月





常任委員会所管事務調査、特別委員会調査研究活動等

4月

臨時会

定例会(6月・9月・12月・3月)

条例改正や補正予算等に関する審議を行います。また、個々の議員が、市政全般について、事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求める一般質問が行われます。

6月定例会の審議内容については、4ページから11ページをご覧ください。

臨時会

5月

定例会

6月

臨時会 ※必要に応じて実施

定例会の開催までの間に急ぎよ、議決が必要となった場合に開催します。

今年度は、4月に、新型コロナウイルス感染症関連の補正予算の議決をしました。また、5月に議長・副議長選挙を行いました。

3月定例会(予算審議)

3月定例会では、条例改正等に加え、新年度の予算も審査します。また、市長が市政運営に対する考え方や施策、予算について「施政方針」を表明します。それに対し、各会派の代表が、代表質問を行います。

9月定例会(決算審議)

9月定例会では、前年度の決算承認に関する審議も行います。

豊田市では、予算決算委員会という審査する場を設けています。詳細についてはさらに分科会で細かくチェックしています。

7月



▲市民シンポジウムの様子

10月～1月 市議会報告会・シンポジウム

各常任委員会で、市議会の活動報告と市内の様々な団体の皆様とテーマを決めて意見交換会を行っています。また、毎年テーマを決めて、市民シンポジウムを開催しており、多くの皆様にご参加いただいております。

8月

定例会
決算審議

9月

そのほかにも、1年を通じて常任委員会の所管事務調査、特別委員会の調査研究活動、先進事例の調査研究活動等を行っています。

シンポジウム

12月

定例会

市議会報告会

11月

10月



条例の一部改正に加え、新型コロナウイルス感染症関連の補正予算など33議案を議決

新型コロナウイルス感染症関連の補正予算

【議案第84・107号】令和2年度豊田市一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症関連費は約48億円となりました。主な内容は以下のとおりです。
(詳細については豊田市ホームページをご覧ください。)

- ・ **WE LOVE とよた応援商品券**: 市内中小店舗等で使用できるプレミアム付の商品券を発行
発行冊数は20万冊、販売価格は1冊10,000円(額面12,000円)
- ・ **中小企業者等支援補助金**: 売上が減少し、かつ県の休業要請等に伴う協力金を受給していない
中小企業者等に10万円の支援金を給付
- ・ **中小企業等雇用調整補助金**: 雇用調整助成金等の支給決定を受けた中小企業等に上乗せ補助
- ・ **テレワーク導入支援補助金**: テレワーク導入に関する国の助成金等の支給決定を受けた事業者
に対して上乗せ補助
- ・ **臨時特別水道事業補助金**: 水道料金(基本料金)を4か月分免除するための財源を補助
- ・ **生活困窮者自立支援**: 住居のない又は失うおそれのある生活困窮者に対し、住居確保給付金の
支給や緊急一時的な宿泊場所を提供
- ・ **医療従事者応援金**: 新型コロナウイルスに感染した患者を受け入れた医療機関へ応援金を交付
- ・ **就学援助事業**: 準要保護者等に対し、WE LOVE とよた応援商品券を無償配布
- ・ **ふるさと寄附金の推進**: 「コロナ克服の今こそ WE LOVE とよた応援寄附金」の拡充
- ・ **ひとり親世帯臨時特別給付金**: 児童扶養手当受給世帯等へ臨時特別給付金を支給
- ・ **こども園感染対策費**: 感染症拡大防止のための衛生用品等の購入等
- ・ **特別養護老人ホーム等補助金**: ウイルスが外に漏れないようにする簡易陰圧装置の設置補助

※新型コロナウイルス感染症に関しては、補正予算のほかにも、市税条例の一部改正(中小事業者等に対する固定資産税の軽減措置等)や国民健康保険条例の一部改正(感染等した被用者に対して傷病手当金を支給)など、関連の条例改正を行いました。

区画整理事業に伴い、駐輪場を設置

【議案第79号】自転車等放置防止条例の一部改正条例

土橋駅周辺の土地区画整理事業に伴い、土橋駅南駐輪場を廃止し、新たに南第3駐輪場を設置します。
また、バス路線の廃止により、利用実態のない加納バス停駐輪場及び加茂川公園バス停駐輪場を廃止します。なお、豊田市駅東駐輪場の事業者向けの回数券については、利用が見込まれないため廃止します。

小原和紙のふるさとに名称変更

【議案第83号】和紙のふるさと条例の一部改正条例

施設名称に「小原」を加え、「豊田市小原和紙のふるさと」に変更します。
豊田国際紙フォーラムを契機とする国際的な情報発信とともに、創造拠点としての活動等を通じて小原和紙のブランド力を高めます。また、施設改修により、漆工芸などの創作活動が可能となります。



和紙すき体験の様子



市民文化会館の長寿命化工事を実施

- 【議案第88号】 工事請負契約の締結(市民文化会館舞台音響・照明修繕工事)
- 【議案第105号】 工事請負契約の締結(市民文化会館舞台機構修繕工事)

市民文化会館の老朽化に伴い、利用者の安全を確保するため、長寿命化工事を行います。耐用年数の経過などにより、設備の大幅な更新が必要であり、大・小ホール of 舞台音響や照明設備等の改修を行います。工期は令和3年10月までの予定で、令和3年3月から全館休館となります。



市民文化会館全景

地域医療センターの機器等を購入

- 【議案第95～97号】 財産の取得
(地域医療センター放射線機器・手術室機器・スマートベッドシステム)

地域医療センターの再整備に合わせ、放射線機器、手術室機器の更新及びスマートベッドシステムを新規購入します。スマートベッドシステムの導入は、測定した患者の体温や血圧などを自動入力することが可能になるなど、効率的かつ正確な看護業務の実現につながります。



地域医療センター再整備完成イメージ

市営松平志賀住宅の建物等を取得

- 【議案第84号】 令和2年度一般会計補正予算 / 【議案第98号】 財産の取得(市営松平志賀住宅)

市営住宅ストック総合活用計画に掲げる建替え方針に基づき、安価で良好な住宅を供給するため、市営松平志賀住宅の建物等を取得します。家族形成期世代等の一時的な住宅困窮者に住戸を提供し、市内における住宅取得支援を行います。

消防車両を更新

- 【議案第99～103号】 財産の取得
(小型動力ポンプ付き積載車・大型水槽車・
消防ポンプ自動車・水槽付き消防ポンプ自動車)

消防団が使用する小型動力ポンプ付き積載車(4台)ほか、消火用の水の確保を目的とした大型水槽車(2台)、小型の消防ポンプ自動車(1台)、水槽付き消防ポンプ自動車(2台)について、車両を更新します。



大型水槽車

学習用タブレット端末等の整備

- 【議案第84号】 令和2年度一般会計補正予算
- 【議案第106号】 財産の取得(学習用タブレット端末等)

小・中・特別支援学校の学習用タブレット端末を整備します。また、貸出し用の通信機器やオンライン学習に必要な通信機器を整備します。整備が行われることで、教室で児童生徒が一人一台のタブレット端末を使って学習することができます。また、緊急時には家庭に持ち帰り、タブレット端末による学習ができるようになります。



タブレットを使った授業の様子



常任委員会とは

常任委員会とは、地方公共団体の議会が地方公共団体の事務に関する調査、議案及び請願等の審査を行わせるために、条例で定め常設する委員会のこと。本市では、以下の6委員会が常任委員会となります。

産業建設 委員会

6月16日、付託された6議案を審査し、議案のすべてを全会一致にて承認しました。

【第90号】 工事請負契約の締結
(都市計画道路高橋細谷線
竜宮橋橋りょう整備工事
(その6))

質問 今回施工する根固め工の必要性和効果はどのようか。

答弁 必要性については、河川管理者である国との協議により、既設橋に加え、新設橋脚を併設することによる川の流の変化などについての分析を行った結果、河床が大きく洗掘される恐れがあり、対策が必要となったためである。

効果については、川の流により河床が削られることを、根固め工として設置する連結したコンクリートの大型ブロックで防止し、橋脚の基礎を保護するものである。

【第98号】 財産の取得
(市営松平志賀住宅)

質問 建物に関しては、3種類の間取りとなっているが、その根拠とねらいはどのようか。

答弁 入居希望者の応募倍率の高い1人から3人向けの1LDK20戸と、今後、増える高齢単身者に備え単身向けのワンルーム20戸を設け、さらに転出超過の家族形成期世代への支援策の一つとして家族形成期世代向けの2LDK10戸を用意する。

また併せて、入居者のニーズに応え、民間賃貸住宅と同様の居住水準を確保する。

環境福祉 委員会

6月16日、付託された4議案を審査し、議案のすべてを全会一致にて承認しました。

【第95号】 財産の取得
(地域医療センター放射線機器)

質問 放射線機器の使用により受診者が受ける被ばく量について、これまでの機器との違いはどのようか。

答弁 購入する機器のうち、特にCT装置、多目的デジタルX線テレビ装置については、機能の向上により現有機器と比較して被ばく量が7割程度低減される。

また、全ての機器で撮影時間が短縮されることにより、結果として現有機器よりも被ばく量が低減される。

【第97号】 財産の取得
(地域医療センター
スマートベッドシステム)

質問 地域医療センターにスマートベッドシステムを導入することで、看護師と患者との接点が減り、患者へのケアの質が低下することはないか。

答弁 本システムの導入により、体温計や血圧計などのデータの自動入力が可能になるほか、体動センサーの導入により、患者の睡眠状態等についても把握ができるようになる。実際の検温や血圧測定などは、従来通り看護師が直接行うため、看護師と患者の接点が減ることはない。

これらの機能を活用することで、看護師と患者との接点はこれまでと同様に保ちつつ、より質の高い医療を提供できると考えている。

教育社会 委員会

6月17日、付託された4議案を審査し、議案のすべてを全会一致にて承認しました。

【第88号】 工事請負契約の締結
(市民文化会館舞台音響・
照明修繕工事)

質問 今回の修繕工事は全館休館となるが、それに伴う周辺地域や利用者への影響を抑制するために、どのような検討と工事施工を予定しているのか。

答弁 工事全体の工期を短縮するという視点で施工方法を検討した。具体的には、大・小ホールを段階的ではなく、全館を一斉に休館とし、同時に施工する。

また、休館に先行して機器の製作を進めるとともに、工程上、長期にわたる舞台機構の工期にあわせ、他の工事を集中して施工する予定である。

これらにより、全体の工期及び休館期間の短縮を図り、近隣住民や利用者への影響を抑制していく。

【第89号】 工事請負契約の締結
(（仮称）豊田市博物館新
築準備工事)

質問 今後の計画において、樹木の活用や緑地保全の考えはどのようか。

答弁 工事を実施する旧豊田東高等学校の一带は、豊田市緑の基本計画において、緑化の推進を図る緑化重点地区であるため、緑化率25%以上を目指していきたいと考えている。

既存樹は、樹木診断の結果等を踏まえ、新築工事設計者や有識者と協議し、保全・活用を整理していく。



委員会

地域生活 委員会

6月17日、付託された8議案を審査し、議案のすべてを全会一致にて承認しました。

【第79号】自転車等放置防止条例の一部改正条例

質問

加納バス停駐輪場及び加茂川公園バス停駐輪場を廃止することだが、その経緯と市民への影響はどのようなか。

答弁

加納バス停駐輪場は、平成20年に名鉄バスの路線が廃止され、平成22年度以降は、実態調査により利用者がいないことによる廃止。また、加茂川公園バス停駐輪場は、平成30年10月に名鉄バス路線の廃止とともにバス停が廃止されたことによる廃止である。

条例改正については、区画整理事業による土橋駅周辺の駐輪場整備のタイミングに合わせて実施する。2駐輪場とも利用者がいないため市民への影響はないと捉えている。

【第83号】和紙のふるさと条例の一部改正条例

質問

施設使用料の設定根拠と和紙のふるさとの施設利用者の見込み人数はどのようなか。

答弁

施設使用料は、類似施設を参考にして、行政財産目的外使用料の計算根拠に基づき算定している。

利用者の見込み人数については、施設利用者数は、直近3年の平均で年間約28,000人となっている。「和紙とうるし工房」の新設や、改修による施設機能の強化、周知活動などにより、平均利用者の約3%強となる年間1,000人ほどの利用者増を見込んでいる。

企画総務 委員会

6月18日、付託された7議案を審査し、議案のすべてを全会一致にて承認しました。

【第76号】市税条例の一部改正条例

質問

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に伴う改正による、市税全体への影響はどのようなか。

答弁

令和2年度の市税歳入への影響は、徴収猶予制度の特例により、納付が1年間猶予されることや、軽自動車税環境性能割の軽減期間が6か月延長されることで、歳入の一部が令和3年度の歳入となる。

また、令和3年度の市税歳入としては、緊急経済対策による軽減や控除などにより減収が生じるものと見込まれるが、税目によっては国からの補填もあるため、大きな影響はないと考える。

質問

中小事業者等に対する固定資産税等の軽減措置の設定について、対象となる資産の税額はどれくらいあり、このうち軽減される税額をどれくらい見込んでいるか。この措置は国からの補填があるのか。

答弁

対象となるものは、令和3年度の固定資産税・都市計画税のうち、中小事業者等の事業用家屋と償却資産で、税額にして約60億円と見込んでいる。そのうち、どれだけの方が軽減の対象になるのかを想定することが難しいため、現時点では軽減される税額を算定することは困難である。

また、今回の軽減措置に係る固定資産税・都市計画税の減収分は国からの交付金により、全額が補填される。

議員提出意見書

地方財政の充実・強化 を求める意見書

いま地方自治体には、医療・介護などの社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持・確保など、より多く、またより複雑化した行政需要への対応が求められている。しかし、現実に公的サービスを担う人材不足は深刻化しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス感染症対策や近年多発している大規模災害、そのための防災・減災事業の実施など、緊急な対応を要する課題にも直面している。

このため、2021年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、下記事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 社会保障、感染症対策、防災、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方の財源の充実を図ること
- 2 とりわけ、子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための財源の確保を的確に行うこと
- 3 新型コロナウイルス対策として、新たに政府が予算化した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」や「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」については、2020年度の補正予算にとどまらず、感染状況や地方自治体における財政需要を把握しつつ、2021年度予算においても、国の責任において十分な財源を確保すること
- 4 頻発、激甚化する災害に対し、地方自治体が国土強靱化地域計画を推進するための取組に必要な予算の確保、補助対象事業の拡大などに努めるとともに、3か年緊急対策後においても、防災・減災と併せ、引き続き取組の促進を図るための必要な措置を講ずること
- 5 森林環境譲与税の譲与基準については、地方自治体と協議を行い、林業需要の高い自治体への譲与額の増額等の見直しを行うこと

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和2年6月19日
豊田市議会

意見書とは

地方公共団体の公益に関することについて、議会がその意思を意見としてまとめた文書です。議会は地方自治法に基づき、地方公共団体の公益に関する意見書を、国会や関係機関に提出することができます。



委員会

予算決算 委員会

6月15日から18日に付託された補正予算3件を審査し、すべての案件を承認しました。

【第84号】一般会計補正予算 歳入全般

質問 新型コロナウイルス感染症対策における、本市の事業と今後の財政への影響はどのようなか。

答弁 新型コロナウイルス感染症対策について、今回の6月補正予算における市負担分の財源は、全額、前年度繰越金の活用で対応できており、他の事業への影響はない。

今後さらに、大型の補正予算が必要になる場合の財源については、繰越金のほか、財政調整基金の活用も想定しており、そのような状況になった場合には、基金残高が減少するといった影響が考えられる。

【第84号】一般会計補正予算 医療従事者応援金

質問 医療従事者応援金は、どのような仕組みで支給されるのか。

答弁 医療従事者応援金は、対象経費として、新型コロナウイルス感染症患者に対応した医療従事者への手当のほか、感染者に対応するために医療機関が購入した資材の経費等も含まれる。

実際の流れについては、医療機関は、交付申請の際に応援金の使途及び金額を含めた使用計画を県に示す。

県は、補助額を確定する前に使用実績の報告を求め、必要に応じて使用実態の検査を行うこととしている。

これにより、医療従事者の元に応援金が渡る仕組みとなっている。

【第84号】一般会計補正予算 WE LOVE とよた応援商品券事業費

質問 多くの業種が参加できる仕組み、事業者へのPR方法や構成団体への働きかけに対する考え方はどのようなか。

答弁 商品券は実行委員会を組織し発行する予定。実行委員会は、豊田商工会議所や市内商工会、飲食業組合、ホテル旅館組合など多くの関係団体で構成される予定である。

参加店舗の募集については、それぞれの団体から各事業者へ情報提供されるほか、チラシ等の新聞折り込みも検討しており、多様な媒体を用いてPRしていく。

【第84号】一般会計補正予算 テレワーク導入支援補助金

質問 テレワークを導入する際の課題と対応はどのようなか。

答弁 一般的な課題としては、大きく3点あると認識している。

1点目は、機器やシステムなど情報通信に関する環境整備。2点目は、労務管理の見直し。3点目は、情報セキュリティ対策である。

今回、市が新設する、テレワーク導入支援補助制度は、厚生労働省と経済産業省の助成事業等に対し上乗せ補助するもので、ベースとなる国の事業は、パソコンやタブレットなど汎用性の高い機器購入費用を除き、テレワーク導入に必要な経費が助成または補助される。

市が上乗せすることで、中小企業等の負担を軽減でき、国の制度では対象とならない機器購入費用についても、市独自の補助対象とすることで、テレワーク導入が促進されると考えている。

【第84号】一般会計補正予算 GIGAスクール構想推進事業費

質問 この時期に補正によりタブレット端末を購入する理由はどのようなか。

答弁 本市は約4万台のタブレット端末を購入する計画であるため、購入時期が遅れると市場にあるタブレットが不足する心配がある。そのため、他の自治体が整備を始める前に、全ての台数を購入する必要がある。

また、学校数が多いため、全校分の端末の初期設定やソフトウェアのインストール、通信設定などの作業に6か月近くかかる。令和3年度から本格的に運用を開始するには、このタイミングで補正予算を計上する必要がある。

タブレット端末及びネットワークの整備が完了することで、臨時休校などの緊急時における家庭学習においても、タブレット端末を使って、全ての児童生徒が平等に学べるようになる。

【第86号】水道事業会計補正予算 水道料金

質問 水道料金の基本料金の免除のうち、家庭用はどれくらいあるのか。

また、家庭での一般的なメーター口径はどれくらいでいくらになるか。

答弁 補正予定額8億円の減額のうち、家庭用は約7億円の減額である。

また、家庭で利用されている一般的なメーター口径は、20ミリメートル以下がほとんどで、全対象者約17万5,000件のうち97%にあたる約17万件を占めており、免除する金額は、4か月分で約7億円の減額となる。



討 論

6月市議会定例会最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。*発言順に記載

根本 美春 諸 派

中小企業者等支援補助の継続・増額や子どものケアが必要であり、一般会計補正予算に、反対

議案第84号：反対。新型コロナウイルス感染症関連の補正予算のうち、中小企業者等支援補助金では、売り上げの回復の見通しが立たない中、廃業・倒産を防ぐために、支援の継続・増額が必要。また、前倒し方針によるGIGAスクール構想推進事業費の補正については、今、真に求められるのは、長期の休校で孤独を強いられた子どもたちの気持ちを汲み取り、心身のケアをおこなっていくことである。そのためにも、教員の増員と少人数学級の拡大が急がれると考え、反対。

羽根田 利明 自民クラブ

不安解消のための市独自の様々な支援策を評価して一般会計補正予算に、賛成

議案第84・107号：賛成。市独自の支援策として、水道基本料金4か月分の免除を始め、中小店舗等の活性化を図るWE LOVE とよた応援商品券の発行、国の雇用調整助成金の支給決定を受けた中小企業等への上乗せ補助や県の休業要請に伴う協力金を受給していない中小企業者に10万円を補助する予算などを計上。また、準要保護者等へのWE LOVE とよた応援商品券の配布など市民、中小企業等の不安解消につながる様々な支援策を評価して、賛成。

鈴木 孝英 市民フォーラム

オンライン学習の環境整備が様々な学習支援につながることに期待して、賛成

議案第84・106号：賛成。GIGAスクール構想推進事業は、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策を受けタブレット端末等の整備を前出しするものである。小・中学校の臨時休校中の動画配信による学習支援は、緊急時の対応と同時に、今後の新たな教育の在り方に向け、前進する契機になった。オンライン学習の環境整備を通じて今後、日々の家庭学習、不登校や入院時の遠隔授業なども含めた学習支援についても一層の研究がされることを期待し、賛成。

田代 研 公明党

地域医療センターで必要とされる財産は、市民生活の安心につながることを期待し、賛成

議案第95～97号：賛成。地域医療センターの再整備で必要となる機器について、今回取得する財産により、患者の負担軽減や安心感の向上などの効果が期待できることを評価。例えば、新設されるスマートベッドシステムは、患者情報の一元管理が可能で、より正確で安全な看護業務につながり、看護師の負担軽減を図ることも期待。再整備後のセンターが、コミュニティホスピタルとして市民生活の安心につながる役割が果たされることを期待し、賛成。

岡田 耕一 諸 派

不用資機材の譲渡や車両機器の保守の取組を評価し、消防団の積載車の取得に、賛成

議案第99号：賛成。地域で活躍している消防団の活動用車両である小型動力ポンプ付き積載車の取得は必要な更新。更新に伴い不用となった小型動力ポンプ等の資機材は、自治区等から譲渡の要望があった場合には、公益上の必要性を確認し、個別に可否を判断する。また、消防団車両の点検・報告に関し、現状ではドライブレコーダーについての報告を求めているが、今後、動作確認を点検項目に追加し、機器の保守に取り組むことを評価し、賛成。

中島 竜二 諸 派

水道料金の基本料金4か月分免除で、公平性を考慮した幅広い支援ができ、賛成

議案第86号：賛成。新型コロナウイルス感染症への対策として、水道を利用している世帯及び事業者の約17万5,000件を対象に水道料金の基本料金4か月分を免除することは、経済的な負担が軽減されるため必要な対策。家庭や事業者の個別の状況を把握することは困難かつ時間がかかるため、公平性を考慮し、幅広く市民生活および経済活動に対して支援ができるということで、全ての世帯及び事業者を対象とした点については理解し、賛成。



議案審議結果

～とよた市議会だより～

令和2年

6月
定例会号

※議案名など一部省略して記載しています

6月市議会定例会に提出された案件		採決結果	会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く							
			自民クラブ 27名		市民フォーラム 10名		公明党 4名		諸派 3名	
			賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
◆議案										
第75号	市職員特殊勤務手当条例の一部改正条例	原案可決	27	0	10	0	4	0	3	0
76	市税条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
77	都市計画税条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
78	債権管理条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
79	自転車等放置防止条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
80	国民健康保険条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
81	国民健康保険税条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
82	後期高齢者医療条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
83	和紙のふるさと条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
84	令和2年度一般会計補正予算	//	27	0	10	0	4	0	2	1
85	// 国民健康保険特別会計補正予算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
86	令和2年度水道事業会計補正予算	//	27	0	10	0	4	0	3	0
87	工事請負契約の締結(市役所南庁舎照明設備改修工事)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
88	// (市民文化会館舞台音響・照明修繕工事)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
89	// ((仮称)豊田市博物館新築準備工事)	//	27	0	10	0	4	0	2	1
90	// (都市計画道路高橋細谷線竜宮橋橋りょう整備工事(その6))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
91	// (都市計画道路高橋細谷線竜宮橋上部工架設工事)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
92	工事請負契約の変更(都市計画道路高橋細谷線竜宮橋橋りょう整備工事(その3))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
93	// (都市計画道路高橋細谷線竜宮橋橋りょう整備工事(その4))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
94	// (都市計画道路高橋細谷線(仮称)安永川橋橋りょう新設工事(その3))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
95	財産の取得(地域医療センター放射線機器)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
96	// (地域医療センター手術室機器)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
97	// (地域医療センタースマートベッドシステム)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
98	// (市営松平志賀住宅)	//	27	0	10	0	4	0	2	1
99	// (小型動力ポンプ付き積載車)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
100	// (大型水槽車)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
101	// (消防ポンプ自動車)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
102	// (水槽付き消防ポンプ自動車(その1))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
103	// (水槽付き消防ポンプ自動車(その2))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
104	指定管理者の指定(土橋駅南第3駐輪場)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
105	工事請負契約の締結(市民文化会館舞台機構修繕工事)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
106	財産の取得(学習用タブレット端末等)	//	27	0	10	0	4	0	2	1



6月市議会定例会に提出された案件

採決結果	会派別賛否	※自民クラブは議長を除く								
		自民クラブ 27名		市民フォーラム 10名		公明党 4名		諸派 3名		
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	
第107号	令和2年度一般会計補正予算	原案可決	27	0	10	0	4	0	3	0
◆同意										
第4号	農業委員会委員の選任	同意	27	0	10	0	4	0	3	0
5	人権擁護委員の推薦	//	27	0	10	0	4	0	3	0
◆報告										
第6号	専決処分の報告(損害賠償額の決定3件、工事請負契約の変更3件)									
7	継続費等の報告									
8	専決処分の報告(訴えの提起1件)									
◆議員提出意見書										
第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決	27	0	10	0	4	0	3	0



トピックス

市議会の新型コロナウイルス感染症対策

市議会では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と収束に向け、様々な対策・取組等を行っています。

○国への「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」等の提出

令和2年3月に、「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」を国へ提出し、ワクチン開発や治療法の確立、風評被害の防止、雇用確保と事業継続のための緊急経済対策、生徒児童の健康や心のケア、財政的支援等を要望しました。

また、6月には「地方財政の充実・強化を求める意見書」を提出し、新型コロナウイルス感染症対策として、今年度に限らず、次年度以降も十分な財源を確保することを国へ求めました。(詳細は7ページをご覧ください。)

○臨時会における補正予算の議決

新型コロナウイルス感染症対策協力金や信用保証料補助金等、早急に対応が必要な補正予算について、速やかに令和2年4月臨時会において審議し、議決しました。

○定例会の会期短縮

市職員が感染症対策に専念できるとともに市民や事業者への必要な支援が早急に行えるよう、令和2年3月定例会及び6月定例会の会期を短縮しました。6月定例会では、一般質問を行わず、議案審議を中心に行いました。

○行政視察や研修等の当面の延期

○議場等におけるマスク着用や消毒液の使用



▲議場でのマスク着用の様子



全国市議会議長会表彰



第96回全国市議会議長会定期総会において、三江弘海議員が20年勤続表彰、山田主成議員が10年勤続表彰を受けました。

6月定例会の開会日に、山田主成議長、山口光岳副議長から、それぞれ表彰状が手渡されました。

◀写真右から三江弘海議員、山田主成議員

豊田市議会ホームページ ～インターネットで閲覧できます～

市議会ホームページでは、市議会の情報や、お知らせを幅広く紹介しています。

会議録をご自宅等からインターネットにより閲覧できる検索システムも、ご利用いただけます。キーワードや発言者、会議日などの入力により検索できますので、ご利用ください。

また、3月の代表質問や、各定例会の一般質問の様子をご覧いただけます。下記アドレスからアクセスし、ご利用ください。

<http://toyota-shigikai.jp/>



ホームページの右上にある「会議録検索システム」から検索できます。ぜひご覧ください。



▲豊田市議会公式ホームページのトップページ

市議会の予定

9月市議会定例会は9月4日(金)開会予定です

ご意見・ご感想

「市議会だより」についてのご意見・ご感想、また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・お問い合わせ】

豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp

★代表・一般質問の様子を視聴できます★



豊田市議会
ホームページで

インターネット録画放送 <http://toyota-shigikai.jp>

豊田市議会 検索 「動画で見る代表・一般質問」をクリック!



「市議会だより」のバックナンバーや
会議録もご覧いただけます。

<http://toyota-shigikai.jp/movie.html>



一般質問の様子をスマートフォン等から
閲覧できるようになりました。

※パケット通信が必要になりますので、
携帯端末等での視聴はWi-Fi環境を
おすすめいたします。



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継&録画放送
チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)



FMラジオで

FMとよた(ラジオ・ラフィート)生中継
チャンネル/78.6MHz



豊田市議会は、古紙配合率70%の再生紙と植物油インキを採用しています。

※この冊子は、折込み「6月市議会定例会号」です。